

進めています。旭区・横浜の未来！

自民党 横浜市会議員

旭区 鶴ヶ峰 版

佐藤 茂 政策レポート

プロフィール

- 昭和30年2月13日生
- 関東学院大学文学部卒
- 衆議院議員 佐藤一郎秘書
- 平成3年横浜市会議員初当選
- 社会福祉法人恵泉会代表
- 自民党横浜市連幹事長・会長代行
- 横浜市会議長歴任

安心できる街から、子育て支援も充実した街へ！



住み易く暮らし易い街づくりには、身近な場所に緑や公園があり喧騒がなく心地よい環境が必要です。地域に公園や市民の森として緑を残すこと、水辺として大切な川沿いには親水緑道造りも推進し、身近な地域で少しでも安らぎを感じられる憩いの環境を整える事を念頭において、地域の声を市政に反映して参りました。旭区は緑の多い緑比率が市内 No.1、身近で緑の憩いを感じられる素晴らしい街です。

高齢者にも子育て世代にも、住みやすく魅力ある街へ。

高齢者人口が市内で一番多くなる事を見越し、高齢者福祉施設も多数誘致して参りました。高齢者の方々に住み慣れた地域や家庭において介護を受ける事のできる安心・安全な街として住み続けられるよう、介護の質の向上にも多くの施策提言を行ってきました。現在旭区は継続して住み続ける割合が横浜で1番高く、データの上でも横浜で1番住み心地の良い街に成長してきました。

相鉄線が JRや東急線とも直通化する今現在、子育て世代が住み易い環境を整え、魅力を感じ移り住みたいと想えるよう、子育て支援施策の充実が求められています。4月からこども・家庭庁が発足します、時宜を得た中、旭区がより子育てし易い街となるよう今後とも施策充実に努めて参ります。

第2子の保育料無償化、「N分 N乗」方式、病児保育に対しご意見をお聞かせください。

政府は新たな会議を立ち上げ、3月末までに少子化対策のたたき台をまとめる方向だと発表しました。東京都は唐突の感が否めませんが「第2子の保育料無償化、所得制限なし」を本年10月1日から適用を目指すと公表しました。一方、国会の少子化対策の議論の中で、出生率が高いフランスが導入している、子どもの数が多い世帯ほど所得税が軽減される税制「N分 N乗」方式が注目を集めています。そして、子育て世代の現場からは病児保育の拡充が切実な問題として挙げられると思います。

そこで是非、旭区民の皆さまにこの3点の施策についてご意見をお聞かせ頂き、今後の諸施策の充実へ繋げていきたいと考えています。どうかご協力下さいますようお願い致します。これからも子育てし易い環境創りに努めて参ります。



私も応援しています！



衆議院議員
古川 なおき

市政運営のため佐藤茂先輩は、欠くことのできない逸材です。

佐藤茂先生は豊富な政治経験を活かし、相鉄線とJRや東急の直通化、全国都市緑化フェアなど管前総理とも一緒に取り組み貢献されました。政治は政策立案と政策の実現力です。今後も鶴ヶ峰駅付近連続立体交差事業や、2027年国際園芸博覧会など横浜市と国の連携が大切であり、茂先生の力が重要です。これからも佐藤茂先生の活動にご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



佐藤茂事務所
第2子
保育料無償化
・病児保育
アンケートはこちらから



アンケートの所用時間は約2分ほどです。

佐藤茂が進めてきた『鶴ヶ峰地区』の街づくり!

鶴ヶ峰エリアは、連続立体交差事業や駅周辺地区まちづくり構想が予定されており、今後の発展が期待できる街です。また公園が多数あり、落ち着いた住環境も魅力の一つです。

高齢者福祉施設の充実。



鶴ヶ峰地域の高齢者の方々に利用し易いように、西川島、本宿、白根に幾多の福祉施設を誘致し、多くの方々に感謝され、利用頂いております。



環境を一変させた区役所までの緑道! 特別な思いで取り組みました。



区役所に至るまでの道路周辺環境を一変させた緑道整備を始め、親水公園や、多くの公園の安全面を考慮して整備をしました。

鶴ヶ峰本町の帷子川沿い。河川を改修し、路面を補修。



皆様の要望に沿い、脚に優しい路面舗装にしました。ウォーキングやランニングで健康管理をされる方が増えています。家族で楽しめる憩いの緑道は、安全面を一番に考えています。



鶴ヶ峰地域の待機児童を解消へ!!



駅周辺の土地所有者の理解を得るとともに、横浜市の「こども青少年局」に働きかけ、平成26年に向け、新しく3カ所の保育所を整備。鶴ヶ峰駅を生活拠点とされる方々が便利になるように、子育てしやすい環境を整えました。働くお母さんを、しっかりサポートいたします。

車でお買い物OK。鶴ヶ峰商店街駐車場を整備。

相模鉄道に理解を求め、近接の土地所有者にも協力を得て、買物がしやすいように商店街専用の駐車場を整備しました。地域活性化にもつながり、街がますます元気になりました。



鶴ヶ峰駅南口周辺の再開発で、高齢者や障害者に優しい街へ。

大きく立ち遅れていた駅南側に、駅舎のバリアフリーやエレベーター設置。駅前交通広場や駅周辺地区の連絡道路を整備するなどして再開発を行いました。道の渡し緑道には、車いす用スロープを設けるなど配慮し、誰もが安心して暮らせるように利便性の向上を実現できました。



自民党 佐藤 茂の基本政策 5項目

1 横浜経済の活性化と雇用の安定



企業誘致を積極的に進め、中小企業基本条例を活用し、市内経済の活性化をはかります。また、働く意欲を持つ高齢者がいつまでも働くことができるような社会づくりに努めます。

2 安心して子育てできる旭区に



女性の活躍、社会参画をサポートする為に、保育所整備を積極的に行い子育てを応援します。そして、働く女性を応援するための施策を充実させ、安心して働き続けられる環境を整えて参ります。

3 環状鉄道 市営地下鉄 4号線を中山から二俣川へ延伸!



推進議連会長として奮闘!
旭区の連合町内会長会始め、旭区のみならず多くの市民の皆さんから強い要望がある環状鉄道の延伸ですが、関わる行政区の超党派の推進議員連盟の会長として、横浜前市長をはじめ、前管内閣総理大臣へも強く要望し、実現に向け最大限の努力をしています。

旭区の人口は約25万人。求められているのは、子育てと高齢化への確かな未来図。誰もが健康で、生き生きと暮らせるように、旭区の未来づくりを皆さんと一緒に実現していきます。

4 高齢者介護質の向上へ



高齢者が生き生きと健康で暮らす事が重要です。そして、介護が必要になっても、住み慣れた家庭で暮らすことができるように、気軽に受け入れてくれる短期入所の施設整備や、訪問医療や看護が行き届く社会づくりを目指し、政策提言を進めています。

5 財政健全化に努めています



私は自民党市議団団長在任中、議会主導の事業仕分けを行い、市民参加の公の場で、税金の無駄遣いに斬り込みました。その結果幾多の無駄な事業は廃止させ、民間に移譲出来る事は任せ、市が継続して行う事業でも改善を要求し、財政健全化の道筋をつけました。その後、自民党主導で財政健全化条例を制定し、首長が甘い予算計画をしないよう歯止めをかけていますし、私も厳しく見ていきます。

横浜・旭区の未来のため、ずっと住みたい!と思える街づくりに力を入れ、全力で頑張っています。